



<教育目標>

英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中学校だより

平成 29 年 3 月 1 日発行

No. 15 校長 矢口 仁

感性を磨く — 変化する社会の中で —

校長 矢口 仁

両の手に桃とさくらや草の餅 松尾 芭蕉

春の花が、少しずつ目につくようになりました。季節が明るくなっているのが感じられます。

3日が「桃の節句」、5日が二十四節気の「啓蟄」です。春らしい言葉が聞かれるようになっています。



さて、2月から3月は、冬から春への移ろいが感じられる季節です。日本は温帯のため、四季の移り変わりが美しく、私たちは、それぞれの季節のよさを味わうことができます。(近年は、地球温暖化により、季節の変化が違ってはいますが…)

日本独特の文化である俳句には、短い言葉でそれぞれの季節を上手に表現したものがああります。早春の代表的なものとしては、「梅が香に のっと日の出る山路かな (松尾芭蕉)」「梅一輪 一輪ほどの暖かさ (服部嵐雪)」などが挙げられます。咲き始めた梅の花から、春を感じる心、それは「感性」です。

今、世の中には、文明の発達により便利な機械、道具が生活の中のあらゆる場面で活躍しています。炊飯器、洗濯機、自転車、テレビ、パソコン、スマホ……挙げればきりがありませんが、これらなしには、私たちは生活できないかもしれません。また、人工知能の発達も急速になり、2045年には人間の知性を凌駕するのでは？というシンギュラリティ予測もされています。

このような時代だからこそ、季節の移ろい、音楽、絵画、映画、文学、人の生き方、人の気持ち……等、芸術や人間の言動から、それを美しい、素晴らしいと感じる心が大切になってくると思います。人間と機械との決定的な違い、それは「心」があることで、それも豊かな「感性」がこれからの時代に求められるでしょう。

「人間は、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考えだすことができる。このために必要な力を成長の中で育てているのが人間の学習である。」(「学習指導要領の改善及び必要な方策等について (答申) から」とあります。

美しいものを 美しいと感じる あなたのところが 美しい (相田みつを)

心を大切に、そして「感性」を磨きつつ、よりよい人生を創っていききたいものです。

☆ 3月の主な行事予定

1	水	第4回定期考査(全学年)
2	木	第4回定期考査(1・2年) 都立合格発表
3	金	桃の節句
4	土	
5	日	啓蟄
6	月	朝礼
7	火	生徒会専門委員会
8	水	職員会議
9	木	生徒会中央委員会
10	金	保護者会(1・2年) 卒業遠足(3年)
11	土	
12	日	中野ランニングフェスタ
13	月	生徒会朝礼
14	火	
15	水	卒業式予行
16	木	
17	金	卒業式
18	土	
19	日	
20	月	春分の日 春分
21	火	オリンピック講演会⑥(予定)
22	水	
23	木	
24	金	修了式
25	土	
26	日	春季休業日始
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

春分の日：自然をたたえ、生物をいつくしむ国民の祝日

◎ 生徒の活躍

部活動では、新人戦と春の大会の間に、様々な研修大会が行われています。また、東京都の展覧会も行われました。

【卓球部】

[男子団体戦]

東京都中学校新人卓球大会 第5位

【ソフトテニス部】

[団体戦] 冬季研修大会(阪本杯) 優勝

【バレーボール部】

中野区中学校冬季研修大会 第4位

【バドミントン部 女子】

中野区・杉並区合同研修大会

第3位 伊藤(2C)・有地(2D) ペア

【バスケットボール部】

中野区南北対抗戦 優秀選手賞

住谷孔銘(2C) 内山杏優(2A)

【東京都公立学校美術作品展 出品】

[美術] 八尋賀子(3C)

[書写] 矢田莉子(1C) 内山杏優(2A)

[技術・家庭] 桑原朋子(3A)山崎真衣(3B)

阿部花音/荒川里彩/上今寿梨亜/森谷渚/

八尋賀子(3C) 佐藤友(3D)

◎ 「中野ランニングフェスタ」について

「楽しみながら走ろう」という趣旨で始まったこの大会は今年4回目となります。昨年から教育委員会事務局のご好意により、駅伝の部(2キロ×5名)に2チームが参加できるようになりました。会場は「中野四季の森公園」です。

全校生徒対象に参加者を公募したところ、3年と2年の男子有志の2チームが応募してきて、走ることになりました。

「健康ブーム・ランニングブーム」と言われています。誰でも、いつでもできて、健康増進・体力増強によいランニングです。愛好者が増えていくことを期待したいと思います。